

公益財団法人群馬健康医学振興会 令和6年度事業報告書
6年4月1日～令和7年3月31日

(令和

I. 公益目的事業

1. 「公1」 県民の健康づくりのための研究助成・書籍発刊・講師派遣事業

(1) 研究助成事業

1) 医学研究、調査及び教育に対する助成

群馬県内に研究拠点があり、県内およびその関連施設に勤務する医療従事者、保健・医療・福祉関連職、教員、大学院生、研究者、団体等を対象に、年度内に行う研究又は事業で当振興会の趣旨に沿った活動を公募のうえ選考を行い、令和6年度は下記11件に研究助成を交付した。

研究助成金Aコース

番号	氏名	所属・職名	研究又は事業のテーマ	助成額 (万円)
1	井上 亮太	群馬大学生体調節研究所 助教	糖尿病下の膵β細胞において増加するアルドラーゼBを介した、新規インスリン分泌障害機構の解明	50
2	茂木 雅臣	群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授	次世代聴覚リハビリテーションの開発 ～Virtual Reality技術を活用した高齢難聴者の認知・社会的機能改善への新アプローチ～	50
3	小保方 優	群馬大学医学部附属病院 循環器内科 病院講師	貧血をターゲットにした左室駆出率の保たれた心不全に合併するサルコペニアの治療戦略の解明	50
4	小松 哲郎	群馬大学 生体調節研究所 講師	新規1細胞イメージングCRISPRスクリーニング系による脂肪細胞における「鉄-エピゲノム軸」制御因子の網羅的同定	50
5	三好 悟一	群馬大学大学院医学系研究科 遺伝発達行動学講座 教授	自閉スペクトラム症の細胞移植治療モデルにおける機構解明	50
6	大西 浩史	群馬大学大学院保健学研究科 教授	特異的細胞老化モデルを用いた脳白質フレイル血中マーカーの創出	50
合 計				300

研究助成金Bコース

番号	氏名	所属・職名	研究又は事業のテーマ	助成額 (万円)
1	高橋 龍樹	群馬大学大学院医学系研究科 生体防御学講座 助教	RS ウイルス感染症新薬開発を目標としたRSV-G 蛋白質重複配列の重要性の検討	30
2	徳江 浩之	群馬大学医学部附属病院 放射線診断核医学科 助教(病院講師)	前置癒着胎盤の新規予測因子の考案;群馬県でのより安全な周産期管理をめざして	30
3	加藤 大悟	群馬大学大学院 保健学研究科 助教	大学生を対象とした身体活動と孤独・孤立感の関連の検討	30
4	六本木 麗子	群馬大学未来先端研究機構 海外ラボラトリー 助教	脳の興奮・抑制バランスに注目した自閉スペクトラム症の病態研究	30
5	中村 琢洋	群馬大学医学部附属病院 脳神経内科 助教	タウの伝播をターゲットとしたアルツハイマー病の新たな検査法開発	30
合 計				150

2) 海外留学に対する助成

群馬県に在住又は勤務若しくは将来群馬県の医学、医療及び福祉の発展に寄与しうる一定の研究業績等を有する40歳未満の研究者を対象に公募のうえ選考を行い、令和6年度は下記の者に海外留学助成を交付した。

番号	申請者	所属・職名	研究テーマ	留学先	留学期間	助成金 (万円)
1	折原 雅紀	群馬大学医学部 附属病院 麻酔・ 集中治療科 助教	アレルギー反応の 疫学研究と発症 機序の解明	Mayo Clinic in Minnesota・Division of Allergic Diseases, Department of Internal Medicine 所在地:200 First Street SW, Rochester, Minnesota, United	2024.9.1～ 2026.8.31	100

3) 神部記念海外留学奨励賞

群馬県に在住、在学、勤務若しくは将来群馬県の医学、医療及び福祉の発展に寄与しうる医学、医療及び福祉の領域の従事者で博士号保持又は申請時に見込み且つ応募時点の年齢が35歳以下の者を対象に公募のうえ選考を行い、令和6年度は下記の者に神部記念海外留学奨励賞を交付した。

番号	申請者	所属・職名	研究テーマ	留学先	留学期間	奨励賞 (万円)
1	大津 晃	群馬大学大学院 医学系研究科泌尿器科学 助教	アポトーシスを利用した固形がん治療戦略の開発	Beth Israel Deaconess Medical Center, Harvard Medical School Division of Hematology Oncology 所在地:アメリカ合衆国 マサチューセッツ州ボストン	2025.1.10～ 2027.1.10	500

4) 学会・研修会等に対する助成

県民の健康増進を推進する事を目的とした医学、医療、福祉に関するセミナー、研究会、学術集会、学会、公開講座、ワークショップ等の主催者から申請を受けて可否を判断する。令和6年度は下記4件の運営基金を募金した。

① 東日本研究医養成コンソーシアム 第14回夏のリトリート

申請者：岩崎広英 群馬大学大学院医学系研究科機能形態学分野教授
募集期間：令和6年1月30日から令和6年8月18日まで

② 第30回群馬県救急医療懇談会

申請者：大嶋清宏 群馬大学大学院医学系研究科救急医学教授
募集期間：令和6年5月16日から令和6年9月29日まで

③ 群馬大学医学部特別主催事業「秋の散歩道」

申請者：和田直樹 群馬大学「秋の散歩道」運営委員長
募集期間：令和6年10月1日から令和6年11月17日まで

④ 第90回日本泌尿器科学会東部総会

申請者：鈴木和浩 群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学教授

募集期間：令和6年9月6日から令和7年10月25日

(2) 書籍発行事業

概ね5年毎に研究助成、講師派遣事業の成果及びその間に法人が収集した最新の医学の進歩について広く県民、地域住民に啓発するための書籍を刊行し、地域の医師会、病院、学校施設、行政などに寄贈する。平成元年4月に「健康医学ガイド1:主治医のアドバイス」を創刊後、これまでに7冊を刊行した。

令和6年度は、最新号の「“健康医学ガイド7”循環器病～知る・治す・予防する～」をより多くの県民等に周知すべくデジタル化し、ホームページ上にアップした。また、“健康医学ガイド8”の刊行に向けて刊行準備会を立ち上げた。

(3) 講師派遣事業

群馬県内で公共団体、自治会、保健機関、医療機関及び福祉機関等が開催する講演会及び研修会等の主催者から申請を受けてい対象者を決定する。令和6年度は下記に講師を派遣した。

1) 第17回群馬大学JMECC講習会

申請者：浦岡俊夫 群馬大学医学部附属病院内科診療センター長
派遣講師：小曾根龍志 群馬大学医学部附属病院 副看護師長 外4名
派遣日：令和6年10月20日
会場：群馬大学医学部附属病院スキルラボセンター

2) 第18回群馬大学JMECC講習会

申請者：浦岡俊夫 群馬大学医学部附属病院内科診療センター長
派遣講師：金山雄樹 群馬県済生会前橋病院 消化器内科
派遣日：令和7年2月2日
会場：群馬大学医学部附属病院スキルラボセンター

II. 収益目的事業

1. 「収1」 医師賠償責任保険の委託契約集金事務

株式会社 北栄を取扱代理店とする医師賠償責任保険の委託契約集金事務の実績は下記のとおりであった。

摘 要	加入者数	事務費	備 考
団体医師賠償責任保険	2,064名	5,965,540円	

III. 管理事業

1. 賛助会員

賛助会員の募集を行い、次のとおり賛同者を得た。

区 分	員 数	口 数	会 費	備 考
個人会員	78名	298口	1,490,000円	1口5千円
法人会員	38名	46口	2,300,000円	1口5万円
計	116名	-	3,790,000円	

2. 理事会、評議員会の開催

(1) 理事会の開催

定時（第36回）理事会 令和6年5月16日
臨時（第37回）理事会 令和6年6月13日
臨時（第38回）理事会 令和6年8月29日
定時（第39回）理事会 令和7年3月13日

(2) 評議員会の開催

定時（第19回）評議員会 令和6年6月13日

(3) 令和6年度理事会・評議員会合同会議 令和6年10月10日

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	小口現金	手持	運転資金として	25,922
			小口現金・計	25,922
	当座預金	ゆうちょ銀行	賛助会員費管理として	670,514
	当座預金	ゆうちょ銀行	学術集会等支援資金管理・奨学・研究寄附金管理として	91,489
			当座預金・計	762,003
	普通預金	東和銀行前橋北支店	賛助会員費管理・運転資金として	5,572,398
	普通預金	三井住友銀行前橋支店	定期利息管理として	193,267
	普通預金	みずほ銀行前橋支店	運転資金として	109,717
	普通預金	ゆうちょ銀行(総合)	運転資金として	460,243
	普通預金	東和銀行前橋北支店	学術集会等支援資金管理奨学・研究寄附金管理として	151,048
	普通預金	東和銀行前橋北支店	書籍発刊管理として	11,116
			普通預金・計	6,497,789
流動資産合計				7,285,714
(固定資産)				
基本財産	定期預金	三井住友銀行前橋支店	公益目的保有財産	10,000,000
特定資産	書籍発刊資金	東和銀行(普通)	特定費用準備資金	3,000,000
特定資産	学術集会等支援資金	ゆうちょ銀行(当座)	使途制寄附金(泌尿器)	200,000
特定資産	奨学・研究寄附金	東和銀行前橋北支店	使途制約寄附金(神部基金)	163,440,000
特定資産	学術集会等支援資金	東和銀行前橋北支店	使途制約寄附金(泌尿器)	5,100,000
特定資産合計				171,740,000
固定資産合計				181,740,000
資産合計				189,025,714
(流動負債)				
	未払助成金	堀込 瑛介	令和7年度神部記念研究奨励賞	5,000,000
	小計			5,000,000
	未払法人税	前橋税務署	令和7年3月期法人税等	0
	未払法人税	前橋行政県税事務所	令和7年3月期法人県民税・事業税	21,400
	未払法人税	前橋市	令和7年3月期法人市民税	60,000
	小計			81,400
	預り金	職員	源泉所得税・雇用保険料の預り金	44,590
流動負債合計				5,125,990
固定負債合計				0
負債合計				5,125,990
正味財産				183,899,724

公益財団法人群馬健康医学振興会 理事、監事及び評議員に
対する報酬等の支給の基準を記載した書類

公益財団法人 群馬健康医学振興会定款第 12 条及び第 27 条の規定により、
理事、監事及び評議員の報酬は、無報酬とする。

<定款抜粋>

第 4 章 評議員

(報酬等)

第 12 条 評議員は無報酬とする。

2 前項の規定にかかわらず、評議員には費用を弁償することができる。

第 6 章 役員

(報酬等)

第 27 条 役員は、無報酬とする。

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,285,714	13,103,294	△ 5,817,580
たな卸資産	0	0	0
流動資産合計	7,285,714	13,103,294	△ 5,817,580
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
書籍発刊資金	3,000,000	2,000,000	1,000,000
学術集会等支援資金	5,300,000	550,008	4,749,992
奨学・研究寄附金	163,440,000	174,100,000	△ 10,660,000
特定資産合計	171,740,000	176,650,008	△ 4,910,008
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	181,740,000	186,650,008	△ 4,910,008
資産合計	189,025,714	199,753,302	△ 10,727,588
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,000,000	10,500,000	△ 5,500,000
未払法人税	81,400	81,400	0
預り金	44,590	100,670	△ 56,080
流動負債合計	5,125,990	10,682,070	△ 5,556,080
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,125,990	10,682,070	△ 5,556,080
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	168,739,723	174,650,000	△ 5,910,277
寄附金利息	277	8	269
指定正味財産合計	168,740,000	174,650,008	△ 5,910,008
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(174,650,000)	(185,580,000)	
2. 一般正味財産	15,159,724	14,421,224	738,500
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(2,000,000)	
正味財産合計	183,899,724	189,071,232	△ 5,171,508
負債及び正味財産合計	189,025,714	199,753,302	△ 10,727,588

正味財産増減計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
受取会費			
賛助会員受取会費	3,790,000	3,275,000	515,000
事業収益			
保険事業収入	5,965,540	5,994,457	△ 28,917
書籍販売収入	0	1,936	△ 1,936
事業収益計	5,965,540	5,996,393	△ 30,853
受取寄付金			
受取寄付金振替額	14,730,285	14,630,000	100,285
雑収益			
受取利息	3,411	39	3,372
経常収益計	24,489,436	23,901,632	587,804
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	0	0	0
期末たな卸高	0	0	0
給料手当	4,590,586	4,161,848	428,738
福利厚生費	331,406	258,646	72,760
旅費交通費	38,610	36,000	2,610
通信運搬費	237,327	165,339	71,988
消耗什器備品費	88,110	74,250	13,860
消耗品費	385,839	191,003	194,836
修繕費	87,120	17,820	69,300
印刷製本費	172,463	152,145	20,318
光熱水料費	36,776	33,705	3,071
賃借料	178,200	178,200	0
諸謝金	723,905	434,343	289,562
租税公課	0	0	0
支払助成金	9,866,500	8,373,500	1,493,000
未払助成金	5,000,000	10,500,000	△ 5,500,000
委託費	730,182	468,765	261,417
会議費	272,441	236,186	36,255
広報活動費	0	0	0
書籍発刊費	0	0	0
支払手数料	118,876	89,481	29,395
慶弔費	0	0	0
事業費計	22,858,341	25,371,231	△ 2,512,890
管理費			
給料手当	510,065	462,427	47,638
福利厚生費	36,822	28,738	8,084
旅費交通費	4,290	4,000	290
通信運搬費	26,369	18,371	7,998
消耗什器備品費	9,790	8,250	1,540
消耗品費	42,871	21,222	21,649
修繕費	9,680	1,980	7,700
印刷製本費	19,162	16,905	2,257
光熱水料費	4,086	3,744	342
賃借料	19,800	19,800	0
租税公課	3,650	3,650	0
会議費	30,271	26,242	4,029
委託費	81,131	52,085	29,046
支払手数料	13,208	9,942	3,266
慶弔費	0	57,104	△ 57,104
管理費計	811,195	734,460	76,735
経常費用計	23,669,536	26,105,691	△ 2,436,155
評価損益等調整前当期経常増減額	819,900	△ 2,204,059	3,023,959
当期経常増減額	819,900	△ 2,204,059	3,023,959
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	819,900	△ 2,204,059	3,023,959
法人税、住民税及び事業税	81,400	81,400	0
当期一般正味財産増減額	738,500	△ 2,285,459	3,023,959
一般正味財産期首残高	14,421,224	16,706,683	△ 2,285,459
一般正味財産期末残高	15,159,724	14,421,224	738,500
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
受取寄附金	8,820,000	3,700,000	5,120,000
寄附金利息	277	8	269
受取寄附金計	8,820,277	3,700,008	5,120,269
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 14,730,285	△ 14,630,000	△ 100,285
当期指定正味財産増減額	△ 5,910,008	△ 10,929,992	5,019,984
指定正味財産期首残高	174,650,008	185,580,000	△ 10,929,992
指定正味財産期末残高	168,740,000	174,650,008	△ 5,910,008
III 正味財産期末残高	183,899,724	189,071,232	△ 5,171,508

令和 7 年 5 月 9 日

公益財団法人群馬健康医学振興会
理事長 中里 洋一 殿

公益財団法人群馬健康医学振興会
監事

村上博和 

公益財団法人群馬健康医学振興会
監事

土橋邦生 

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。

その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。

更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録について検討致しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。